



退任の挨拶

厚 母 庸 二

会長をお引き受けしてから1年間、何らこれといって仕事をしませんでした誠に申し訳なかったのですが、理事・評議員・幹事それから皆様方の御支援、御鞭達によりまして、所定の所事を大体においてやりおおせた事を自からも喜び且つ厚く御礼申しあげる次第であります。

本年になって種々検討の結果、国際OR学会に入会出来る段取になりましたことは非常に私どもとして此の上もない喜びとする処であって、誠に御同慶の至りと存じます。

日本のOR学会が一步前進しまして、国際的のメンバーになるということは、会と致しまして誠に御めでたい事と存じますと同時にそれだけ我々会員は一層努力致しまして、この日本OR学会をもっと立派なものに育てていかなければならない責任があると存じます。

私の任期がここにまいりまして、新しく新会長を迎えますにあたって、新会長の今後の御努力を一層お願いしなければならぬと同時に皆様方も会長を助けて、国際的なメンバーとして、立派な役割を果されんことを念願してやまない次第であります。

新会長岸道三氏は、現在道路公団の総裁をやっておられますことはすでに御承知のことであり、其の他産業方面に多くの御経歴を有せられる方でありまして、私どもこの日本OR学界の会長として誠にふさわしく今後充分期待され得る方と存じます。

どうか、会長と共に益々立派な会にさせていただくことを重ねてお願い致しまして、御挨拶にかえたいと思います。